

平成 22 年度

決 算 報 告 書

【船員保険勘定】

自 平成 22 年 4 月 1 日

至 平成 23 年 3 月 31 日

全国健康保険協会

決算報告書

(船員保険勘定)

(単位:百万円)

収		入		
	予 算 額	決 算 額	差 額	備 考
保険料等交付金	35,552	35,552	-	
疾病任意継続被保険者保険料	1,531	1,489	42	被保険者数の減等による減
国庫補助金	2,942	2,960	18	特定健診保健指導国庫補助金の増
国庫負担金	284	284	-	
職務上年金給付費等交付金	7,799	7,799	-	
貸付返済金収入	1	3	2	高額療養費等貸付の増加による回収額の増
運用収入	4	15	12	準備金の運用(金銭信託)による増
寄付金	0	-	-	
雑収入	95	103	8	
準備金戻入	466	465	1	
計	48,672	48,670	3	
支		出		
	予 算 額	決 算 額	差 額	備 考
保険給付費	28,899	27,629	1,271	療養の給付の減による減等
拠出金等	11,126	11,258	132	
前期高齢者納付金	4,631	4,735	105	
後期高齢者支援金	5,500	5,576	76	
老人保健拠出金	16	16	0	
退職者給付拠出金	978	931	47	
病床転換支援金	1	-	1	
介護納付金	3,230	3,229	1	
業務経費	2,921	2,759	163	
保険給付等業務経費	171	107	64	
レセプト業務経費	33	19	15	
保健事業経費	520	330	189	健診実施率が目標値を下回ったことによる減
福祉事業経費	2,185	2,298	113	特別支給金、就学等援護費の増による増等
その他業務経費	13	5	8	
一般管理費	1,120	752	368	
人件費	383	338	46	
福利厚生費	4	0	3	
一般事務経費	733	414	319	システム保守費・システム開発費の減等による減
貸付金	1	4	3	高額療養費等貸付の増による増
雑支出	46	105	59	疾病任意継続保険料還付金の増等による増
予備費	310	-	310	予備費を使用しなかったことによる減
準備金繰入	1,018	2,934	1,916	支出の減による増
翌年度繰越	0	-	-	
計	48,672	48,670	3	
収支差	0	0	-	

(注1) 返納金等の債権に係る未収金額、申請を3月以前に受け付けて4月以降に支給決定した保険給付費、23年4月以降に支払った職務上年金及び過誤納保険料に係る未払金額については、決算額に計上していない。

(注2) 常勤職員に係る人件費は、決算報告書では一般管理費の人件費として計上しているが、損益計算書では各業務に従事する者に係る人件費は各業務経費に計上している。

(注3) 福祉事業経費の中で計上している特別支給金・就学等援護費(予算額:1,810百万円、決算額:1,957百万円)は、職務上の事由による保険給付を受ける被保険者等に対する現金給付。

(注4) 計数は、四捨五入のため一致しない場合がある。